

# 市民ギャラリー大にぎわい

静岡の自然を写そう写真コンテストの入選作品展と中国嘉興市展が、七日から十二日まで市役所二階市民ギャラリーで開かれました。写真展は、須津川溪谷や富士川河口など県内の自然風景百点。一方嘉興市展は、昨年訪中した友好調査団のスナップ写真と掛け軸などを展示し、多くの市民でにぎわいました。



▲嘉興市から贈られた掛け軸に見入る見学者



▲うむ！きれいに撮ってあるな

## 春をつげるハクモクレン開花

市指定の天然記念物でもある岩本永源寺のハクモクレンが、ことしも見事な花をつけました。

樹高11メートル、目通り1.2メートルの大木は、樹勢が旺盛で姿も美しく、傷もないこともあって近所の人のもとより、各地から見にきていました。

小島住職は、「ことしは近年になく多くの花をつけ、特に美しい」と話していました。



▲1万5,000個もの花をつけたハクモクレン

## 児童を交通事故から守る横断旗寄贈

新入学児童を交通事故から守ろうと、日産吉原工場が、ことしも四月三日に横断旗を六十本、市に寄贈してくれました。

この横断旗は、各小学校PTAが交差点に立つて、児童の通学時に横断の交通指導をする際に使用していきます。

現在使用している横断旗が古くなった校区は市生活安全課へご連絡くださいればお分けします。



▲横断旗を贈る日産吉原工場代表者



